

第18回 神経筋超音波研究会

日 時：2025年11月13日（木）

18:30～20:30

会 場：沖縄コンベンションセンター 第3会場「会議室B1」

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 4-3-1

ハイブリッド形式
【WEB視聴 事前参加登録制 11/12ㄱ切】



視聴方法

下記URLもしくはQRコードから登録後、ご視聴頂けます。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_UqsPXidjQOOS_TcpH0k-Ug

当番世話人 挨拶

初秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
この度、「第18回神経筋超音波研究会」の当番世話人を務めます、徳島大学病院 脳神経内科の
高松直子と申します。

今年も、大会長の長谷先生のご厚意により、第55回日本臨床神経生理学会学術大会のサテライト
シンポジウムを開催させていただくこととなりました。

本シンポジウムは回を重ねるごとに内容が充実し、前半の症例検討では毎年、新たな知見が報告され
ています。今回は6演題の発表があり、後半ではCIDPに関する特別講演を三澤園子先生にご講演
いただく予定です。

また、昨年に引き続き、イタリアよりDaniele Coraci先生をお迎えし、「Current state in
neuromuscular ultrasound : up to date」と題して最先端のお話をいただきます。

日頃より神経筋超音波に携わっておられる先生方はもちろん、これから取り組もうと考えておられる方、
ご興味のある方など、どなたでもご参加いただき、ともに知見を広めていただければ幸いです。

本土に比べて温暖で、秋というより「長い夏の終わり」といった趣のある11月中旬の沖縄にて、学術大
会初日の夕刻に開催いたします。ぜひ多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

さらに、学会主催による神経筋超音波のハンズオンも開催されます。前半にはDaniele Coraci先生
によるライブデモも予定されております。多くの皆様と沖縄の地でお会いできますことを、心より楽しみに
しております。

第18回神経筋超音波研究会 当番世話人
高松直子（徳島大学病院 脳神経内科）

- ・講演会場では、軽食をご用意させていただきます。ご所属の院内規定をご確認の上、ご参加ください。
- ・当日は、会則に則り、現地参加される場合、会費として1,000円を徴収させていただきます。
- ・ご登録いただいた個人情報は個人情報保護法、及び当機構プライバシーポリシーを遵守し、
厳密に取り扱わせていただきます。

第18回神経筋超音波研究会 プログラム

開会挨拶：天理よろづ相談所病院 神経筋疾患センター・脳神経内科

野寺 裕之 先生

第一部 症例検討

【座 長】徳島大学病院 脳神経内科 高松 直子 先生/ 山崎 博輝 先生

【演題1】

筋超音波検査におけるブローベ角度依存性と輝度・テクスチャ解析

神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学

杉澤 良介 先生

【演題2】

不随意運動の治療におけるポータブル超音波装置の有用性

徳島大学病院 脳神経内科

福本 竜也 先生

【演題3】

抗neurofascin 155抗体陽性自己免疫性ノドパチーの神経超音波検査の経過観察について

国立病院機構 山形病院 研究検査科

須藤 里菜 先生

【演題4】

筋超音波にてcontraction fasciculationが観察された球脊髄性筋萎縮症の1例

帝京大学医学部 脳神経内科

北國 圭一 先生

【演題5】

針筋電図-超音波同時記録によりミオキミアを観察し得た53歳男性例

広島大学大学院医系科学研究科 脳神経内科学

杉本 太路 先生

【演題6】

痙性対麻痺を呈する疾患における副腎白質ジストロフィーの末梢神経腫大の鑑別的意義

東京大学大学院医学系研究科 脳神経医学専攻神経内科学

木村 友彦 先生

第二部 特別講演

【座 長】医療法人社団静樹会 けんせいクリニック 塚本 浩 先生

【特別講演1】

CIDPと免疫グロブリン療法：これまでのエビデンスを振り返る

東京科学大学大学院 脳神経病態学分野

三澤 園子 先生

【特別講演2】

Current state in neuromuscular ultrasound : up to date

Associate Professor and Physical Medicine and Rehabilitation,
UNIVERSITY OF PADOVA, Italy

Daniele Coraci, MD, PhD

閉会挨拶：徳島大学病院 脳神経内科 高松 直子 先生